

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 24 年 1 月 5 日 (2012.1.5)

【公開番号】特開 2010-142104 (P2010-142104A)

【公開日】平成 22 年 6 月 24 日 (2010.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2010-025

【出願番号】特願 2009-239187 (P2009-239187)

【国際特許分類】

H 0 2 B 1/36 (2006.01)

H 0 2 B 1/28 (2006.01)

H 0 2 B 1/56 (2006.01)

H 0 2 B 11/12 (2006.01)

H 0 2 B 11/167 (2006.01)

【F I】

H 0 2 B 1/10 A

H 0 2 B 1/12 E

H 0 2 B 1/12 A

H 0 2 B 11/12 H

H 0 2 B 11/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 11 月 11 日 (2011.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

箱体に排気口および吸気口を備えるものであって、下面に車輪を有した収納機器と、前記収納機器を固定する固定ベースと、前記箱体の前記排気口付近に設けた排気用ファンと、前記吸気口に設けたフィルタを備え、前記収納機器を前記箱体内部に収納し、前記収納機器が発する熱を放熱する配電盤であって、

所定の傾斜面をもつ固定座 A と、所定の傾斜面をもつ車輪受けおよび前記車輪と係合する溝を有する前記固定ベースと、

所定の傾斜面をもつ固定座 B を有する前記収納機器と、

回動可能な構造を有する前記フィルタと、を備えることを特徴とする配電盤。

【請求項 2】

前記車輪受けが、前記配電盤に前記収納機器を搬入する場合、その搬入方向に予め定められた固定の傾斜角度で下がる傾斜角度をもつものであることを特徴とする請求項 1 に記載の配電盤。

【請求項 3】

前記車輪受けが、前記配電盤への前記収納機器の搬入または搬出に併せて傾斜角度が可変するものであることを特徴とする請求項 1 に記載の配電盤。

【請求項 4】

前記固定座 A と前記固定座 B との互いの前記傾斜面が、予め定められた固定の傾斜角度をもつものであることを特徴とする請求項 1 - 3 のいずれか 1 項に記載の配電盤。

【請求項 5】

前記固定座 A および前記固定座 B の前記傾斜面の傾斜角度が、前記車輪受けの傾斜角度よ

り大きいものであることを特徴とする請求項 4 に記載の配電盤。

【請求項 6】

前記フィルタが回動軸部品を備え、

前記回動軸部品が、前記箱体の扉に配置された他の回動軸部品と係合すると共に、前記フィルタが前記回動軸部品および前記他の回動軸部品を基点に回動することを特徴とする請求項 1 - 4 のいずれか 1 項に記載の配電盤。

【請求項 7】

前記回動軸部品と前記他の回動軸部品とが、着脱可能なものであることを特徴とする請求項 6 に記載の配電盤。

【請求項 8】

前記配電盤が、更に、前記フィルタの回動を案内する案内ガイドと、前記フィルタの回動範囲を制限するストッパと、を備えることを特徴とする請求項 6 に記載の配電盤。

【請求項 9】

前記配電盤が、更に、前記フィルタの回動範囲上に配置したスイッチを備え、前記フィルタが前記スイッチに接触した場合、前記スイッチが電気信号を発生することを特徴とする請求項 8 に記載の配電盤。

【請求項 10】

前記配電盤が、更に、前記フィルタの回動度合いに応じて、前記フィルタの交換を促すことに相当する表示機能を備えることを特徴とする請求項 6 に記載の配電盤。

【請求項 11】

下面に車輪を有した収納機器と、前記収納機器を固定する固定ベースとを備え、前記収納機器を前記箱体内部に収納する配電盤であって、

所定の傾斜面をもつ固定座 A と、所定の傾斜面をもつ車輪受けおよび前記車輪と係合する溝を有する前記固定ベースと、

所定の傾斜面をもつ固定座 B を有する前記収納機器と、を備えることを特徴とする配電盤。

【請求項 12】

前記車輪受けが、前記配電盤に前記収納機器を搬入する場合、その搬入方向に予め定められた固定の傾斜角度で下がる傾斜角度をもつものであることを特徴とする請求項 11 に記載の配電盤。

【請求項 13】

前記車輪受けが、前記配電盤への前記収納機器の搬入または搬出に併せて傾斜角度が可変するものであることを特徴とする請求項 11 に記載の配電盤。

【請求項 14】

前記固定座 A と前記固定座 B との互いの前記傾斜面が、予め定められた固定の傾斜角度をもつものであることを特徴とする請求項 11 - 13 のいずれか 1 項に記載の配電盤。

【請求項 15】

前記固定座 A および前記固定座 B の前記傾斜面の傾斜角度が、前記車輪受けの傾斜角度より大きいものであることを特徴とする請求項 14 に記載の配電盤。

【請求項 16】

箱体に排気口および吸気口を備えるものであって、下面に車輪を有した収納機器と、前記収納機器を固定する固定ベースと、前記箱体の前記排気口付近に設けた排気用ファンと、前記吸気口に設けたフィルタを備え、前記収納機器を前記箱体内部に収納し、前記収納機器が発する熱を放熱する配電盤であって、

回動可能な構造を有する前記フィルタと、を備えることを特徴とする配電盤。

【請求項 17】

前記フィルタが回動軸部品を備え、

前記回動軸部品が、前記箱体の扉に配置された他の回動軸部品と係合すると共に、前記フィルタが前記回動軸部品および前記他の回動軸部品を基点に回動することを特徴とする請求項 16 に記載の配電盤。

【請求項 18】

前記回転軸部品と前記他の回転軸部品とが、着脱可能なものであることを特徴とする請求項 17 に記載の配電盤。

【請求項 19】

前記配電盤が、更に、前記フィルタの回動を案内する案内ガイドと、前記フィルタの回動範囲を制限するストッパと、を備えることを特徴とする請求項 17 に記載の配電盤。

【請求項 20】

前記配電盤が、更に、前記フィルタの回動範囲上に配置したスイッチを備え、前記フィルタが前記スイッチに接触した場合、前記スイッチが電気信号を発生することを特徴とする請求項 19 に記載の配電盤。

【請求項 21】

前記配電盤が、更に、前記フィルタ回動度合いに応じて、前記フィルタの交換を促すことに相当する表示機能を備えることを特徴とする請求項 17 に記載の配電盤。

【請求項 22】

下面に車輪を有した収納機器と、前記収納機器を固定する固定ベースとを備え、前記収納機器を前記箱体内部に収納する配電盤であって、
前記車輪と係合する溝を有する前記固定ベースと、
前記収納機器の後部の浮き上がり防止構造と、を備えることを特徴とする配電盤。

【請求項 23】

前記浮き上がり防止構造が、所定の傾斜面をもつ固定座 A と、所定の傾斜面をもつ車輪受けおよび前記車輪と係合する溝を、前記固定ベースに備え、
所定の傾斜面をもつ固定座 B を前記収納機器に備えるものであることを特徴とする請求項 22 に記載の配電盤。

【請求項 24】

前記浮き上がり防止構造が、前記車輪が前記溝に係合した状態で前記車輪の上部および後部が突き当る面をもつ固定座を、前記固定ベースに備えるものであることを特徴とする請求項 22 または 23 に記載の配電盤。

【請求項 25】

箱体に排気口および吸気口を備えるものであって、下面に車輪を有した収納機器と、前記収納機器を固定する固定ベースと、前記箱体の前記排気口付近に設けた排気用ファンと、前記吸気口に設けたフィルタを備え、前記収納機器を前記箱体内部に収納し、前記収納機器が発する熱を放熱する配電盤であって、
前記車輪と係合する溝と、前記車輪が前記溝に係合した状態で前記車輪の上部および後部が突き当る面をもつ固定座と、を有する前記固定ベースと、
回動可能な構造を有する前記フィルタと、を備えることを特徴とする配電盤。

【請求項 26】

前記フィルタが回動軸部品を備え、
前記回動軸部品が、前記箱体の扉に配置された他の回転軸部品と係合すると共に、前記フィルタが前記回動軸部品および前記他の回転軸部品を基点に回動することを特徴とする請求項 25 に記載の配電盤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記課題を解決するために、本発明は、次のように構成したのである。

本発明の一の観点による配電盤は、箱体に排気口および吸気口を備えるものであって、
下面に車輪を有した収納機器と、前記収納機器を固定する固定ベースと、前記箱体の前記排

気口付近に設けた排気用ファンと、前記吸気口に設けたフィルタを備え、前記収納機器を前記箱体内部に収納し、前記収納機器が発する熱を放熱する配電盤であって、所定の傾斜面をもつ固定座 A と、所定の傾斜面をもつ車輪受けおよび前記車輪と係合する溝を有する前記固定ベースと、所定の傾斜面をもつ固定座 B を有する前記収納機器と、回動可能な構造を有する前記フィルタと、を備える配電盤が適用される。